

2022年度1月期ハイキング「北本七福神めぐり」の報告

実施担当：福祉環境科

2023年1月13日(金)、埼玉県北本市の七福神めぐりを行いました。

寒の内の1/13日、この時期としては珍しく風も無く穏やかで暖かい天気恵まれた一日でした。新型コロナウイルスによる行動制限は解除されていますが、現在の第8波では過去最多の死者数が連日報道され、その9割以上が我々と同年代の70歳以上ということで、感染防止対策もしっかり行って行動しました。

10時に北本駅改札口に集合し、ミーティング後10時5分に参加者10名でスタートしました。



朝のミーティング



10時5分北本駅を出発



北本駅には初めて見る車両が停車していました。

マルチプル・タイタンパーという車両で、歪んだ線路を修正するための車両のようです(netより)



10時10分、毘沙門天が安置されている多聞寺に到着

多聞寺は、文永年間(1264-75)に多聞律師が開基したといい、光宗法師が万治元年(1658)に伽藍を再建して中興したという由緒ある真言宗智山派のお寺です

毘沙門天は本堂に安置されています



多聞寺境内にある樹齢およそ 200 年の県指定天然記念物のムクロジ。

長い風雨に耐え、幹には大きな穴もあいているが枝には果実が落ち残っていた。果実は石鹸代わりに、種子は羽根つきの羽根の玉に使われていました



次の阿弥陀堂を目指してひたすら桜街道を歩く



11 時 15 分、阿弥陀堂に到着
二層の鐘楼が田園風景に溶け込み哀愁を漂わせていた



御利益ありそうな、ふくよかな布袋尊が迎えてくれました。



境内にある樹齢約 200 年のエドヒガンザクラが、春を待ちわびていました



11時30分 荒川沿いの高尾さくら公園に到着



桜の木が林立する高尾さくら公園で昼食
春は見事な桜が咲き誇ることでしょう



高尾さくら公園で記念撮影



12時40分、弁財天が祀られている巖島神社に到着
近くには高尾氷川神、須賀神社が集合していた



「北本高尾氷川神社」は平安時代、貞観11年(西暦869年)の創建と伝えられている風格漂う古社
ここには、大黒天と恵比寿の神が祀られていました



須賀神社と寿老人ですが、道祖神で寿老人の姿は無かったようです)



予定していた六福神をめぐり帰路につく



帰路で見つけた北向き地蔵を参拝する



予定通り 14時に北本駅に戻り、解散となりました

今回は歩行距離の関係で「福祿寿」を除く六福神めぐりになりましたが、約 8 km の工程も天候にも恵まれ、正月休みで鈍っていた体には良い刺激になったことと思います。

次回(2月3日)は「飛鳥山から巢鴨(とげぬき地蔵)街歩き」です。実施担当のふるさと伝承科の皆さんよろしくお願ひします。

記：笹沢